

## ■ぽぽら春日部にはこんな設備があります

### 自立した組織運営をサポートする「貸事務所」

貸事務所は、市民活動団体がますます活動を発展させ、自立した組織運営ができるようサポートを行う施設です。しっかりした施設管理や郵便物の受け取りができる等、安心して活動することができます。

- 備品もそろっているので便利です。(要団体登録)
- 備品—事務机、イス、テーブル、ロッカー
- 使用料—月 16,000 円

※部屋の空き状況により使用者の募集を行います。

### ■利用者の声

NPO法人すだち 名地さん

「就労支援を行っている「埼玉とうふ若者サポートステーション春日部」の事務所兼相談スペースとして利用しています。相談に適した環境と、来談者が足を運びやすい場所であることが活動に役立っています。」



### 活動紹介や会員募集等の情報を発信！「パンフスタンド・掲示板・展示パネル」

「団体の活動を広めたい」、「一緒に活動する仲間を増やしたい」そんな方は、ぽぽら春日部のパンフレットスタンド（A4）や掲示板、展示パネルをご利用ください。(要団体登録)※パネル展示は有料です。

- パネルの規格—1160mm×1760mm
- 使用料—1日 200円（10枚まで）

※月ごとに設定した市民活動のテーマに沿ってパネル展示（月間イベント）をしてくださる団体は、展示パネル（2枚4面）を無料で1ヶ月間使用することができます。

### 【月間イベントテーマ】

- 1月—スポーツ・レクリエーション
- 2月—まちづくり
- 3月—健康



## ■市民活動Q & A 皆様からの市民活動に関するご質問をお待ちしております。(電話、FAX、Eメールで)

### Q1 「ぽぽら春日部」の登録要件は？

ぽぽら春日部は、ボランティアやNPO、地域の自治会活動等の市民活動団体が活動しやすい環境を整備し、持続的な活動を推進する施設です。団体登録により、活動に便利な施設が使用できます。

ぽぽら春日部の登録要件は以下のとおりです。

- 不特定多数の利益の増進に寄与する活動
- 自主的に行う活動
- 営利を目的としない活動
- 活動の拠点が春日部市、または活動の範囲に春日部市が含まれていること等

### Q2 公園の清掃を団体で行っています。清掃用具等のサポートはありますか？

市内で清掃活動を行っているボランティア団体に、市が清掃用具の提供や保険への加入等のサポートを行う「アダプトプログラム」という事業があります。アダプトプログラムに登録すると、清掃用具・花の種・苗の提供、ボランティア保険の加入、ごみの収集等を受けることができます。

※アダプトプログラムとは・・・道路や公園などを「アダプト（養子にする）」に例えて、団体が里親となって環境美化を行っていただくものです。

### 春日部市市民活動センター「ぽぽら春日部」

使用時間：午前9時～午後9時30分

休所日：毎週火曜日、年末年始(12/29～1/3)

※火曜日と休日が重なった場合は開所し、その日の直後の平日が休所となります。

東武伊勢崎・野田線「春日部駅」下車

「春日部駅」西口から徒歩5分

※駐車場(有料)は数に限りがありますので、公共交通機関をご利用ください。

案内図



発行(年4回)：

春日部市市民活動センター「ぽぽら春日部」  
春日部市南1-1-7 ふれあいキューブ4階

■TEL: 048-731-3550 FAX: 048-734-1605

■E-mail: katsudo@city.kasukabe.lg.jp

■HP: http://kasukabe.genki365.net/

### ●団体インタビュー(中面)

「認知症だって 明るく 元気」——灯り(volunteer)

「子どもと本をつなぐ司書のいる学校図書館を願って」——学校図書館を考える会・春日部

### ●これからのイベント情報(中面)

第6回春日部市市民活動フォーラム(2月8日(土) 13:30~16:30)

「センターで市民活動はどのように成長したか」

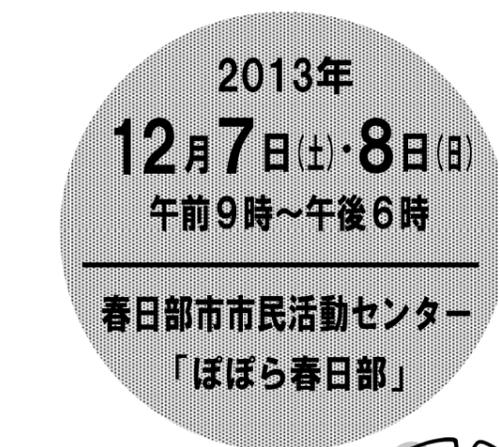
### 「ぽぽら春日部」オープン2周年記念イベント

主催：春日部市・「ぽぽら春日部」オープン2周年記念イベント実行委員会

## みんな集まれ！ ぽぽらフェスティバル

「ぽぽら春日部」のオープン2周年を記念して、楽しくてためになるボランティアやNPO団体のイベントを開催します。

みんなで参加して楽しいひと時を過ごしましょう！



### ■楽しくてためになる、ボランティア・NPO団体のイベントがいっぱい♪

#### ●クリスマスミニコンサート

女性フォークデュオ&ソプラノとフルートのハーモニー  
12/7 17:30~18:30

#### ●クリスマスイルミネーション

中庭を色鮮やかに彩るイルミネーション！  
12/7~25 18:00~21:00(火曜日休み)

#### ●ボランティア相談コーナー

ボランティアを始めてみたい！そんな皆さんの悩みを解決！  
12/7、8 9:00~18:00

#### ●ぽぽらカフェ コーヒー・紅茶でおもてな・し♪

12/7、8 9:00~18:00

#### ●2周年記念講演「市民活動団体と行政、みんなでつくる豊かなまちづくり」～協働を学ぼう～(定員50名、要申込)

講師：法政大学法学部教授 名和田彦氏  
12/8 13:30~15:00

#### ●市民活動交流会 ボランティア、NPO、企業、大学、行政、

みんなで一緒にお話しましょう！  
12/8 15:15~17:00

### ■ふれあいキューブ全館イベント同時開催(午後3時まで)

#### ●クイズラリー

正解者には景品プレゼント(抽選)

#### ●かすかべフードセレクションコーナー

春日部ならではの「こだわり」が詰まった食品が大集合！

#### ●Pinkish・吉本芸人など豪華ゲストが出演

その他 埼玉県産品フェア、模擬店など盛りだくさん！

## これからのイベント情報

### 市民活動啓発講座

## 地域×ボランティアの可能性 「次の一歩を考える」

地域で行うボランティア活動の持つ可能性や、その広がりについてのお話をお聞きしましょう。

地域には、あなたを待っている人、あなたの助けを待っている仕事があります。

一歩踏み出してあなたの可能性を広げてみませんか？はつらつとした講師の青山鉄兵さんが背中を押してくれますよ。

日時：12月14日（土）13：30～15：50  
（受付13：00～）

会場：ぼぼら春日部 会議室1

講師：青山 鉄兵氏  
文教大学人間科学部 専任講師

定員：50名（要申込）

対象：ボランティア活動に関わっている方やこれから関わってみたいと思っている方

参加費：無料

申込み：ぼぼら春日部まで

### 第6回春日部市市民活動フォーラム

## 「センターで市民活動はどのように成長したか」

平成23年に市民活動センター「ぼぼら春日部」がオープンして2年、さいたま市・川口市の市民活動の実践事例から春日部市の市民活動とぼぼら春日部の今後を考えます。

日時：2月8日（土）13：30～16：30  
（受付13：00～）

会場：ぼぼら春日部 会議室1・2

講師：東 一邦氏  
前さいたま市市民活動サポートセンター長  
鷲巣 敏行氏  
かわぐち市民パートナーステーション参与  
お二人推薦の市民活動団体による発表

対象：ボランティアや市民活動に関心がある方、すでに活動をしている方

定員：80名（要申込）

参加費：無料

申込み：ぼぼら春日部まで

## イベントの報告

### 月間イベント事業「みんなで取り組もう！ 安心・安全なまちづくり」

9月29日（日）、春日部警察署、春日部市暮らしの安全課から講師をお招きし、防犯の基礎知識や防犯活動の実践方法について学ぶ講座を開催し、23名の参加がありました。

前半は、春日部警察署生活安全課の平石氏から、振り込め詐欺に関する意識調査、市内の犯罪状況、自分でできる防犯の取り組みなどについて、

後半は、春日部市暮らしの安全課の小野田氏から、家庭訪問販売、電話勧誘販売、市民による防犯パトロールの取り組みについて学びました。

参加者からは、振り込め詐欺防止に対する警察署の取り組みや、地域への防犯に対する周知、防犯カメラの設置等、熱心に質問する姿が見られました。



### 市民活動学習講座「市民活動のための助成金獲得のコツ」

10月6日（日）、（公財）助成財団センター田中皓（ひろし）氏を講師にお招きし、市民活動学習講座「市民活動のための助成金獲得のコツ」を開催し、22名の参加がありました。内容は、

- ・助成金のメリットとデメリット
- ・助成金情報の上手な探し方
- ・選考委員にインパクトを与える申請書の書き方等、市民活動に必要な資金の考え方について学びました。

また、川越市で助成金を活用してコミュニティカフェを運営しているチームひだまりの上巻（うわみの）礼子氏と、助成金で地域の活動を支援している麒麟福祉財団の山形伸次氏から事例紹介をしていただきました。



## 認知症だって 明るく 元気

- 設立：1991年1月
- 連絡先：事務局 携帯：090-8011-5083
- E-mail：hakusan.th@813.fm

—灯り（volunteer）について教えてください。

私たちは、認知症の方とその家族を支援している団体です。本人の支援だけでなく、介護者への支援に力を入れています。（認知症を支えていく上で大事なことは家族の支えであり、家族の真の理解がないと解決できません。）

地域包括センターで隔月「認知症を支える家族の交流会」に参加して、認知症についての勉強をしています。

—どんな活動をしていますか？

おりがみや書には、認知症の症状緩和、認知能力の維持に効果があります。

認知症の方が折ったEco おりがみや、書の作品展示会を行っています。

また、展示会開催中、おりがみ講習会をしながら、認知症の見守りや、誤解、偏見をなくす活動に取り組んでいます。

ぼぼら春日部に団体登録してからは、様々な団体と協力して、展示会を17回開催しました。

—何かお知らせはありますか？

「ぼぼら春日部」オープン2周年記念イベントに参加します。「おりがみ」折って幸せ家族。お待ちしております！

テーマ：「折り紙でサンタクロースを折ってみよう」

日時：12月7日（土）12：30～14：30

会場：ぼぼら春日部 会議室3



第2回市民活動見本市に参加  
（平成25年7月27日～8月4日）  
おりがみ講習会&パネル展示（ゴッホのひまわり）



## 子どもと本をつなぐ司書のいる学校図書館を願って

- 設立：2010年7月
- 連絡先：中田 携帯：080-6748-4804
- E-mail：hinakada@aioros.ocn.ne.jp

—どんな活動をしていますか？

市内小中学校の図書館の充実、とりわけ“専門の司書”の配置を願って活動しています。

人から「なぜこの運動を始めたの？」とよく聞かれます。私が小学生の時、担任の先生が昼休みに毎日本を読んでくれました。読書の世界を知り、たいへん幸せな子ども時代を過ごし今に至っています。

幸せな子どものそばにはいつも本があると信じています。そして、本は生涯の友だちです。

—特に力を入れている活動はありますか？

年1回講演会を開催しています。今年10月には、「学校図書館に司書がいると何が出来る！」をテーマに、市内県立図書館司書の方々にお話していただきました。

お話の中で「生徒たちの要望に寄り添い、できるだけそれに応えることが学校図書館を豊かにする」

と語られ、先生の授業の役に立ちたいとの熱意がひしひしと伝わってきました。本を巡る司書それぞれの専門的な話から人生談義にまで発展し、会場からは「おもしろ～い！」の笑い声があちこちから。

—何かお知らせはありますか？

「ぼぼら春日部」2周年記念イベントに参加します。テーマ：「学校図書館に司書を！」（パネル展示）

～司書は子どもと本をつなぐかけ橋です～

日時：12月7日（土）、8日（日）9：00～18：00

会場：ぼぼら春日部 交流・ミーティングスペース



今年10月に開催した講演会  
会場からは「司書になりたいと言う子が来たら、どんな本を薦めるか」や「ゲーム攻略本ばかり読む子をどうしたらよいか」等の、具体的な質問が活発に寄せられました